令和2年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　　マスタープラン：　3つの挑戦　／　施策番号　1-3　・　・　・　　局・課名：　健康福祉局・保健医療課

事業名	難病患者支援事業（本庁）

事業費（千円）

平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額
10,830	10,001	9,657

債務負担行為

期間	要求額（千円）
R　～　R	

事業概要

【目的】　令和2年1月17日変更

難病患者及びその家族の不安を軽減し、自立及び社会参加を促進することにより、生活の質の向上を図る。

【内容】
〇個別療養支援
指定難病のうち重症化が懸念される6疾病の患者に対して、全市域を対象に本庁課の保健師による個別療養支援を行う。

〇難病支援連絡会
市内の医療・保健・福祉等の難病関係支援者間のネットワーク構築を図り、一層の連携を推進する。

〇研修会等
療養支援に携わる保健師等専門職の育成を目的に開催する。

【今年度要求のポイント】

難病法の大都市特例に基づき、平成30年4月に大阪府より権限移譲を受け、本市において特定医療費（指定案病）医療費助成事業を実施することとなったことを受け、医療費助成事業との関連を意識しながら、引き続き過不足なく必要な経費を要求する。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等
報酬	6,864	7,226	会計年度任用職員
賃金	2,135	0	短期臨時職員
職員手当等	0	1,448	会計年度任用職員
謝礼金	180	161	難病研修会等講師
費用弁償	48	120	患者宅訪問交通費
費用弁償（通勤費）	312	317	会計年度任用職員
旅費/負担金	220	180	研修等参加
需用費	174	140	事務用品等
通信運搬費	32	29	研修会案内郵送料
使用料及び賃借料	36	36	研修会会場借上げ料等
合計	10,001	9,657	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～元年度）】	【2年度】	【今後予定（3年度～）】
特定医療費（指定案病）医療費助成事業の実施主体として、より一層支援の充実を図る。	継続実施	継続実施

その他　特記事項

関連事業：　特定医療費（指定難病）助成事業、療養生活環境整備事業、難病患者支援事業（各区）

整理番号　：　11　－　3　－　1090